はえばる議会だより
NO. 228

多文化共生のまちづくりに向けて

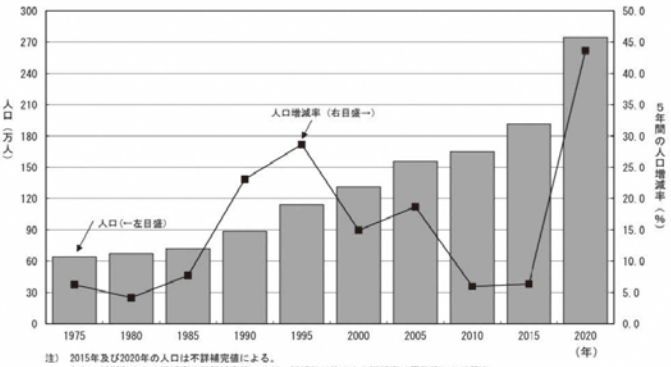
宮平在住　石川 あやの

日本に暮らす外国にルーツを持つ住民の数は年々増加しており、南風原町でも増えることが予想されます。これまで私たちは主に自国の文化を学び受け入れてきましたが、これからは多様な文化を尊重し、共に暮らしていく姿勢が求められます。そのためには、外国にルーツを持つ住民の文化や価値観を理解することが重要です。

そこで南風原町には、多様な文化を背景に持つ住民と町民が交流できる場を提供して頂けたらと思います。たとえば、異文化交流イベントの開催や、日常生活におけるサポート体制の整備は、多文化共生の地域づくりへの第一歩です。

お互いを知り、認め合うことで、町全体がより豊かで開かれた社会を実現できます。私自身もこの取り組みの一員として、多様な文化を受け入れる姿勢を大切にしながら、多様性を活かした地域づくりに積極的に関わっていきたいです。

図３　外国人人口及び外国人人口増減率の推移（1975 年～2020 年）



注）2015年及び2020年の人口は不詳補完値による。
なお、2020年の人口増減率は不詳補完値により、2015年以前の人口増減率は原数値により算出

左のQRコードを読み取ることで議会中継サイトに繋がります。

はえばる議会だよりのバックナンバー

次回定例会の開会予定
3月4日（火）午前10:00

表紙の題字・写真をお寄せください

あなたの作品を議会だよりに掲載しませんか。表紙の題字と写真を募集中です。のびやかな題字や笑顔あふれるお写真をお待ちしています。ご意見・ご要望なども広く募集しています。

議会だよりへのご意見・ご感想も受け付けています。

連絡先：議会事務局 TEL.889-3097 FAX. 889-4499
E-Mail H8893097@town.haebaru.okinawa.jp

編集後記

今回の議会だより、ターゲットは「外国にルーツのある方」である。どうやったら南風原町に住む外国の方に理解してもらえるか、何語にすればよいか、限られた紙面でいろんな視点の議論が白熱した。

そもそも私たち議員は、議会での議論や、行政のチェック機関としての役割を町民の皆さんに理解していただく責務があり、その最初の媒体が「議会だより」である。

今回の編集会議は、ある意味で議会中よりも活発で、激しい賛否も飛び交う。これまで「中高生」「高齢者」「女性」をテーマにしてきた。どれも十分でなかったが、ぜひ内容含めターゲット設定の評価を聞きたい。

（担当／照屋 仁士）

沖縄県南風原町議会ホームページ
http：//www.town.haebaru.lg.jp/bunya/chogikai/

■発行　沖縄県南風原町議会
■編集　議会広報常任委員会

〒901-1195 沖縄県島尻郡南風原町字兼城686番地
TEL (098) 889-3097　FAX (098) 889-4499

印刷／有限会社 ドリーム印刷

VEGETABLE OIL INK　R60
※環境保全のため、古紙配合率60%再生紙と植物油インキを使用しています。